

地域のみなさまへ

龍江消防団 分団長
長沼 和志

日頃の消防団活動にご協力くださりありがとうございます。

11月9日～11月15日まで火災予防運動を行っております。

龍江消防団も人員確保が難しく、団員の負担が増えております。

例年は各ご家庭1件ごとまわっておりましたが、

チラシは回覧板で配布させていただきます。

各戸1枚ずつお取りください。 ご理解をお願いいたします。

消火器等の見回りも1件ごとまわるのは難しい状況です。

各ご家庭で消火器の期限の確認をしていただきますよう

お願い申し上げます。

期限の見方やわからないことなどあればお気軽に

お近くの消防団員または下記連絡先までご連絡ください。

よろしくをお願いいたします。

※お近くに消防団に入っただけそうな若い方がいましたらご紹介ください。

1区責任班長	大木島 隼
2区責任班長	大原 将志
3区責任班長	松尾 和明
4区消防部長	塩澤 和樹

「風がある たき火は危険 また今度」

令和6年度防火川柳 最優秀賞 鼎小学校5年 代田 皐士郎さん

過去5年間の累積火災件数



秋の

火災予防運動

11月9日(土)～11月15日(金)

火災の原因からみる火災予防のポイント

ちょっとした
不注意で

たばこ

全国では住宅火災による死者はたばこによるものが最も多く、その中でも寝たばこに起因しているものが多くなっています!

予期しない
場所から

電気配線

全国では電気に起因する火災は増加傾向で、電気火災の約8割は電気器具の不適切な使用、維持管理不良によるものです!

例年多い
のは

たき火

例年、飯田下伊那地域の火災原因ワースト1位です。寒くなるこれからの時季に増加し、特に1月から4月に多く発生しています!

Pick up

地震火災

令和6年元日に発生した能登半島地震では、輪島市で大規模な火災が発生しました。地震による火災の被害を防ぐためにチラシの裏面をチェック!

不注意による火災は「意識」で!

予期しない場所の火災は「定期的な確認」で! 火災を防ぎましょう!

飯田広域消防本部・消防署・消防団

地震火災を防ぐポイント

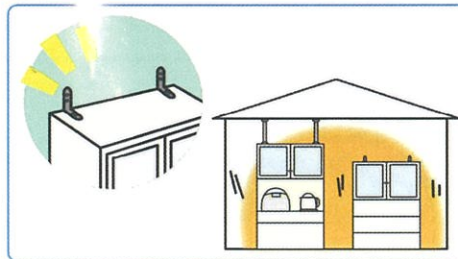
地震火災対策きちんと出来ていますか？

事前の対策

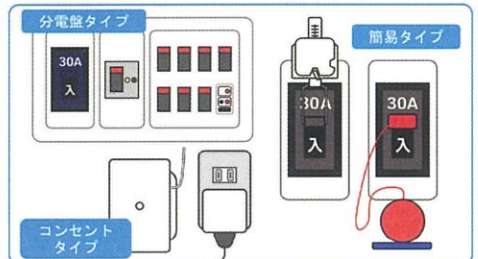
☐ 住まいの耐震性を確保しましょう



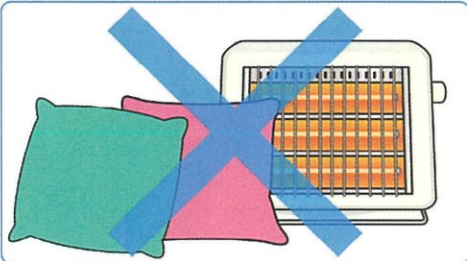
☐ 家具等の転倒防止対策（固定）を行いましょう



☐ 感震ブレーカーを設置しましょう



☐ ストープ等の暖房機器の周辺は整理整頓し、可燃物を近くに置かないようにしましょう



☐ 住宅用消火器等を設置し使用方法について確認しましょう



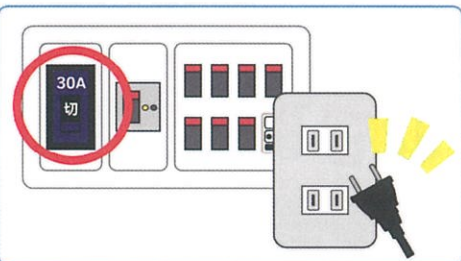
☐ 住宅用火災警報器を設置しましょう



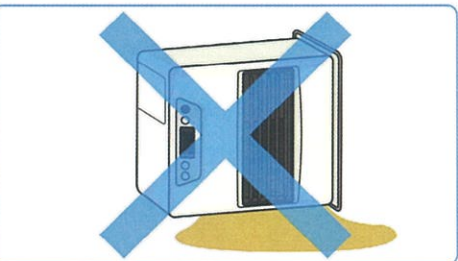
※交換の際は連動型住宅用火災警報器などの付加的な機能を併せ持つ機器へ交換しましょう。
※設置場所については市町村条例で定められています。

地震直後の行動

☐ 停電中は電気器具のスイッチを切るとともに、電源プラグをコンセントから抜きましょう
避難するときはブレーカーを落としましょう

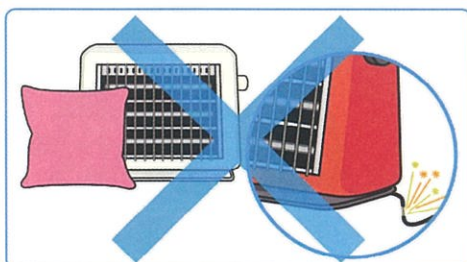


☐ 石油ストーブや石油ファンヒーターからの油漏れの有無を確認しましょう

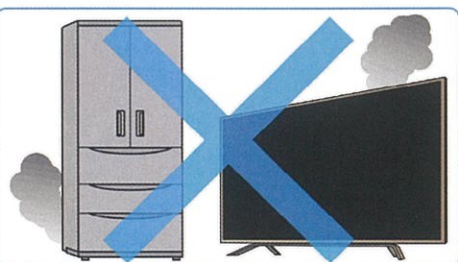


地震発生からしばらくして（電気やガスの復旧、避難からもどったら）

☐ ガス機器、電気器具及び石油器具の使用を再開するときは、機器に破損がないこと、近くに燃えやすいものがないことを確認しましょう



☐ 再通電後は、しばらく電気器具に異常がないか注意を払いましょう（煙、におい）



地震時の 通電火災にご注意



日頃からの対策

☐ 消防団や自主防災組織等へ参加しましょう



☐ 地域の防災訓練へ参加するなどし、発災時の対応要領の習熟を図りましょう



お問合せ先

飯田広域消防本部

予防課	0265-23-6002
飯田消防署	0265-22-0119
伊賀良消防署	0265-25-0119
高森消防署	0265-35-0119
阿南消防署	0260-22-3344